

この2つができないと 優秀な社員は 絶対辞めます

今月の授業のテーマは「優秀な社員を辞めさせない」です。ではなぜ、社員が会社を辞めてしまうのか。優秀な社員を会社につなぎとめるためには、どうしたらいいのか。彼ら・彼女らをつなぎとめるためにやるべき2つのことについて解説します。

優秀な社員はなぜ辞めるのか？

社員はなぜ、せっかく入社した会社を辞めてしまうのでしょうか。退社の由としてよく挙げられるのが、「新しいチャレンジがしたいから」あるいは「家庭の事情があるから」といった事柄です。果たして本当にそうなのでしょうか。

会社を辞めた社員によくよく話を聞いてみると、「実は会社の人間関係が嫌で……」「会社の将来が不安だった」という話が出てきます。つまり、口では「新しいチャレンジがしたい」と言いつつも、内心では「ギスギスした社内の人間関係が嫌だった」、先行きに不安を感じていたりしていたということですね。

20〜30代の若い社員は、成長に、社長がやるべきもう1つのこと。それは、社員と良好な関係性をつくることです。

具体的には、1on1の面談が有効です。ある会社の社長は毎年2回、50〜60人の社員全員と1対1の面談をしています。社長にとっては「苦勞の仕事ですが、社員さんたちはこの時間をすごく楽しみにしてくれています。社長はこの面談では、細かい数字の話や「あれをしる」「これをやれ」と口うるさいことは言いません。

「最近どう？」などといった世間話を通じて、社員の普段の想いを聞くことを目的としています。結果、社員は社長と直接話せるこの場を楽しんでいますし、カジュアルな面談を繰り返すことで、会社と社員の良好な関係性ができています。

また、社長との面談以外に、上司と部下の間でも月1回の頻度で面談時間を設けています。1対1で上司と話すことを制度化しているの、何か困ったことがあれば社員さんは1人で抱え込まずに上司に相談しています。昔は上司と1対1で面談をす

意欲的です。10年先、20年先、さらには30年先まで見据えた会社の将来を考えています。そんな若く優秀な社員たちを会社につなぎとめるために社長がやるべきことはなんでしょうか。そう、それは「ビジョンを描くこと」と「関係性をつくること」です。

社員がワクワクする ようなビジョンを描く

優秀な社員に自社で長く働いてもらうために、なぜビジョンが必要なのか。社長はどのようなビジョンを描けばいいのか。

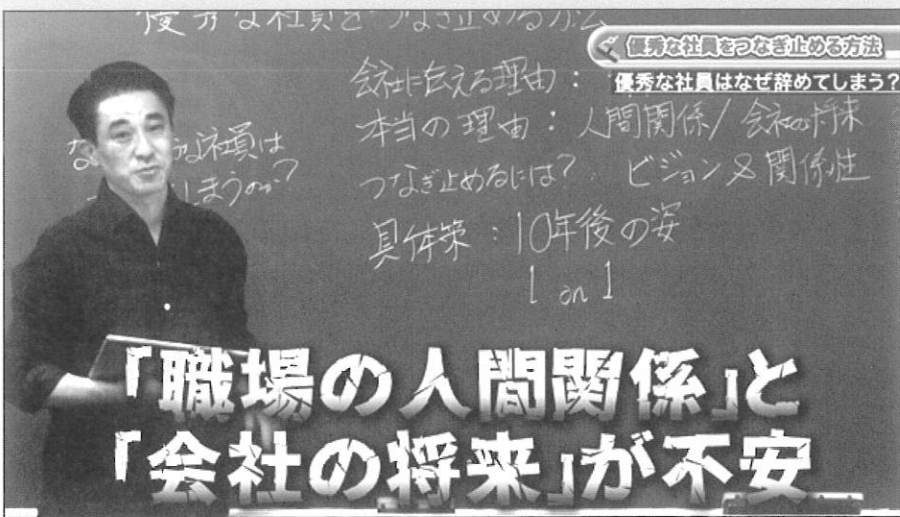
ビジョンとは、「10年後にこうなりたい」という会社の理想のあり方です。明確なビジョンがあることは、社員にとって将来に対する希望や見通しを持てることにつながります。

私がクライアントさんに10年後のビジョンについて尋ねると、「そんなのわからないよ」と言われることがあります。確かにそうでしょう。流動的な世の中を読みきりながら、誰にもできません。でも、考えてみてください。

20代や30代の社員は、「この先どののは、よほどのトラブルのときか退職のときだけ」という会社が多かったですよ。けれども、定期的に部下と話す機会があれば、部下に何か困ったことが起きたときに、上司も「相談に乗るよ」と言いやすくなります。

社長がワクワクするような会社のビジョンを描き、全社員と1対1の面談を定期的に行うだけで、社員のモチベーションが上がったり、社内の風通しが良くなったりするのです。

1人でも多くの優秀な社員に残ってもらいたい社長は、「ビジョンを描くこと」と「良好な関係性をつくる」という2つのことを、ぜひともやっていただければと思います。



年30年先もこの会社で働きたい」と考えて入社しています。そんなときに「10年先のことなんてわからないよ」と先輩に言われたらどう受け止めるでしょうか。おそらく働くモチベーションが下がり、会社将来に見切りをつけて転職してしまうでしょう。

後もこの会社でこんな仕事ができる」「この会社でこれだけ稼げるようになっていく」「この会社でさらに成長できる」という夢と期待を与える道標なのです。

では、具体的にどのようなビジョンを描けばいいのでしょうか。私のクライアントでは、「利益を倍にして、みんなでハワイへ社員旅行に行くぞ」ということを社長が公言し、ハワイで社員に胴上げされてる社長の絵が今では社長室に飾ってあります。なんだか、ワクワクしますよね。

私が言う「ビジョンは、こういう「社員がワクワクするような会社の将来像」のことです。「社長の自宅で忘年会をやりたい」とか「お世話になった地元で納税したい」とか、なんでもいいのです。

社長が明確なビジョンを示すことで、社員の励みになります。お客さんの中にも、社長のビジョンに共感してくれる人がいることでしょう。

会社と社員の 良好な関係性をつくる

自社で長く働いてもらうため

